



# 学校だより

9月号

第429号

教育目標：自分がすき 友だちがすき まちがすき 進んで学ぶ 山田の子

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yamata/>

## 横浜子ども会議 ～だれにとっても居心地のよい学校づくり～

校長 金森 孝子

39日間の夏休みが終わり、明るい子どもたちの声が校舎や校庭に響くようになりました。感染状況は厳しく、学校関係者の罹患もありましたが、大きな事件事故なく前期後半を迎えることができたこと、本当に嬉しく思っています。保護者・地域の皆様のご協力に感謝いたします。

8月29日のスタート初日午後、都筑区横浜子ども会議が開かれました。山田小学校では、計画委員長、6年及川夕貴さんが参加しました。テーマは「だれにとっても居心地のよい学校づくり」です。学校では、まず6月に各クラスでそのテーマについて話し合い、7月クラスの代表が代表委員会で意見を出し協議した結果、「今年は『カラフルフレンズ』を学校づくりの取組として行おう」ということに決まりました。次に、夏休み前に東山田中学校ブロック4校が集まり、各校の取組をブロック発表としてまとめ、今回の3年ぶりの横浜子ども会議で発表することになったわけです。当日、都筑区役所に小学校22校中学校8校の児童生徒30名の代表が集まり、全校の取組を紹介し合いました。ポスター、プレゼンデータ、映像を用いるなど、各ブロックの発表は「居心地のよい学校づくり」への想いにあふれるものでした。

山田小学校の取組「カラフルフレンズ」は、学校の4つのキャラクター～明るいグリーン、たくましいレッド、優しいピンク、頑張るブルー～にちなんだ活動です。4つのキャラクターのイメージと関連深い生活目標の振り返りを各クラスでカードにまとめ、その成果をたくさん集めてキャラクターパズルが完成できるようにする取組です。昨年は「レインボーフレンズ」として7色の目標を意識した取組を行い、カードを貼り付けて全校で一つの虹を作りました。それが、子どもたちの心に残り、バージョンアップさせてよりカラフルにし、多様性を表現したいと代表委員会で決まったわけです。今後、計画委員会を中心として学校全体で取り組んでいきます。



扇風機がとてもきれいになりました！



山田小会場での様子

横浜子ども会議が開かれて10年。横浜市立学校全体で、「自分と周りの人や社会との関係を見つめ、主体的な具体的取り組みを行う」この会議の取組は、「いじめ」を身近な問題として理解し、「いじめ」は絶対に許されないという気持ちで考えを認め合い、誰もが安心して生活できる「子ども社会」を作ろうとすることを目指しています。山田小学校の子どもたちの取組に期待しています。

### 【夏休み大掃除ボランティア】

8月2日（火）に、保護者の皆様にご協力いただき、子どもたちが普段使用している流し場や教室にある扇風機の掃除を行っていただきました。気持ちよく過ごすことができる環境が出来上がり、感謝の気持ちでいっぱいです。ご来校いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

### 【夏休みラジオ体操】

8月24日（水）～26日（金）までの3日間、PTA 校外委員の皆様にご尽力いただき、実に3年ぶりとなる「夏休みラジオ体操」を開催していただきました。たくさんの児童・保護者・地域の皆様にご参加いただき、ラジオ体操を通して一日のスタートを気持ちよく切ることができました。スタンプを押していただき、参加賞をいただいたことも、子どもたちの貴重な経験となりました。計画や準備等、PTA 校外委員の皆様、ありがとうございました。

（副校長 間杉誠）